

## 8 . 河川管理の現状

### 8 - 1 . 河川管理施設

河川の管理には、施設の維持・管理、流水管理、法律にもとづく許認可などがある。延岡工事事務所においても日常の川の管理をはじめ、洪水時の管理、濁水時の管理、施設の点検・補修など、河川の正常な機能維持のために、常にきめ細かい管理を行っている。

施設の維持・管理としては、堤防のひび割れ補修や河川構造物（堰や樋管など）の点検・補修、河川利用施設の監視など様々な管理をおこなっている（表8-1-1参照）。

**表8-1-1 延岡工事事務所による河川施設の維持・管理**

堤防（ひび割れの補修）
高水敷（竹木、ゴミの除去等）
低水路（護岸の点検補修等）
河川構造物（堰、樋管等の点検補修等）
観測施設（テレメーター、水位・雨量データ観測・収集施設等の点検・補修等）
行政事務（河川台帳の作成、境界杭の管理等）
河川利用施設（不法投棄の監視等）

（出典：国土交通省九州地方建設局延岡工事事務所ホームページより）

#### （1）堤防

堤防の整備の現状（平成15年3月現在）は下表のとおりである。

**表8-1-2 直轄管理区間堤防整備状況**

	延長（km）
完 成 堤 防	35.9（73%）
暫 定 堤 防	6.3（13%）
未 施 工 区 間	6.8（14%）
堤 防 不 必 要 区 間	6.0
計	55.0

延長は、直轄管理区間（ダム管理区間を除く）の左右岸の計である。

#### （2）排水機場等

河川管理施設：16m<sup>3</sup>/s

直轄管理区間の施設のみである。

## 8 - 2 . 河道内植生

五ヶ瀬川流域内の植生については、表8-2の資料などにより調査されている。このうち延岡工事事務所で作成された「五ヶ瀬川水系河川環境情報図」では、直轄管理区間である下流域の生態系分布が詳細に明らかにされている。また、五ヶ瀬川の宮崎県管理区間については「五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川圏域河川整備計画（案）」で、支川・北川については「宮崎県河川整備計画検討委員会 五ヶ瀬川水系北川圏域」において生態系調査が行われており、河川管理のための重要な基礎資料となっている。

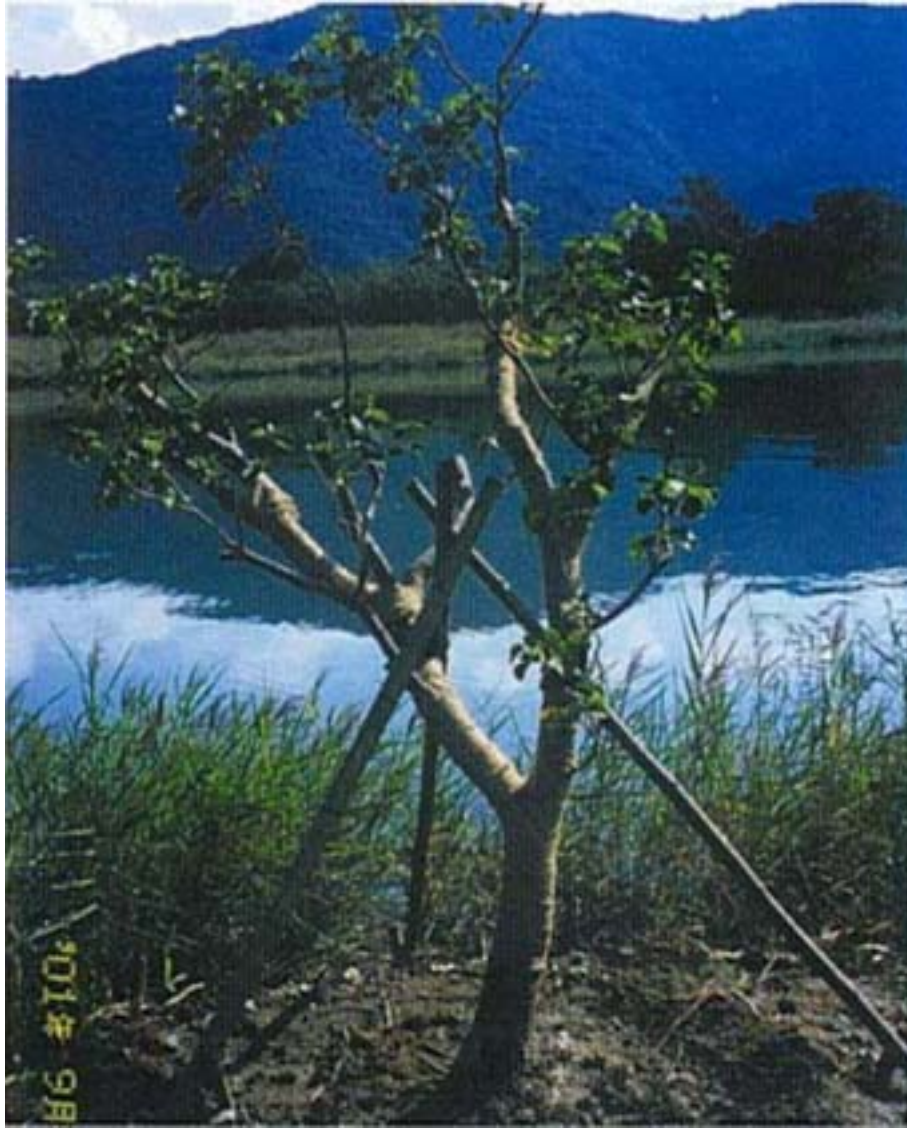
五ヶ瀬川河道内及び周辺の植生は、上流部では渓谷や滝の切り立った河岸上に照葉樹林が分布し、中流部では比較的穏やかな流れの河道兩岸に、スギ・ヒノキ等の人工林が分布している。また、下流域は川幅が広く高水敷が多く存在し、河口部から2.5kmまでは湿地・ヨシ原が主体となっている。2.5kmから6.0kmの水路沿いはツルヨシ群落、6.0kmから11.6kmはツルヨシ・オギ群落の中に河畔林、竹林が混在する区間となっている。また、それぞれの区間には、塩沼地に分布するハマボウや水辺の植物であるタコノアシ、ミゾコウジュ、カワヂシャなどの貴重種も分布している。

これらの抽水植物や草本植物群落は、生物の重要な生息域となっていることが判明している一方、周辺住民からはヨシを伐採して欲しいとの要望もあがっている。

五ヶ瀬川の支川である北川の上流区間（北川大橋～八戸地区）では、高水敷に単子葉草本群落（ツルヨシ等）が広範囲に見られ、そのほかヤナギ林、竹林が部分的に見られる。山付き区間では、アラカシやツブラジイ等の常緑樹の二次林やスギ植林になっている場所が多い。また、特定種としてズイナ、ウバタケニンジン、ヤナギイボタ、ミゾコウジュ、カワヂシャ、イズハハコ、ヒメミクリ、キンランが確認されている。

また、下流部については、山腹が河川に迫っている区間において、兩岸に河畔林が発達している。草本類としては、主にススキ群団が主で、特定種としてはウラギク、センニンモ、リュウノヒゲモ、イトトリゲモ、ナガボシテンツキなどの水生植物が確認されている。また、北川下流域の家田・川板周辺の湿地帯は、希少種・固有種の水生植物が多く、新種も見られているため、環境庁の「日本の重要湿地500」で選定されているとともに、「宮崎県の保護常住様な野生物」（宮崎県2000）で、極めて危機的レベルの高いAランクにも選定されている。

北川の左支川で、北浦町から本川へと注いでいる小川（永代橋～松瀬地区）においては、単子葉草本群落（ツルヨシ等）や裸地が多く見られ、山付き区間では、北川本流上流域とほぼ同じ様相を呈している。特定種としてはニッケイ、サンヨウアオイ、ミズマツバ、ツクシムレスズメ、ウバタケニンジン、ヤナギイボタ、ミゾコウジュ、スズメハコベ、マイヅルテンナンショウが確認されている。



ハマボウ

### 8 - 3 . 地域との連携

五ヶ瀬川は、宮崎県、熊本県、大分県の3県10市町を貫流しており、歴史的に見ても地域と河川の繋がりが深い流域である。また、豊かな水と自然景観に恵まれた延岡市は、「水郷のべおか」とよばれる五ヶ瀬川と大瀬川を中心に街並みが形成された城下町で、河川と地元住民とは深い繋がりで結ばれている。

このため宮崎県では、第5次宮崎県総合長期計画を推進するプロジェクトの一つとして、五ヶ瀬川流域の自然や歴史、文化、景観などの特性を活用した広域的な地域づくりの指針として、平成13年3月に「五ヶ瀬川ふるさと水回廊構想」を策定し、人と自然が共生する流域連携社会の形成をめざすこととした。構想の対象地域としては、宮崎県延岡市、北方町、北川町、北浦町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の1市6町で、構想の期間としては平成13年度を初年度として概ね10年間の計画としている。（表8-3参照）

**表8-3 五ヶ瀬川ふるさと水回廊構想プロジェクト**

学びの回廊	川を学ぶプロジェクト 川の学校設立運営、五ヶ瀬川学、子どもの水辺づくり等
	流域の歴史再発見プロジェクト 舟運の歴史再現、水神様再現、水と生きる知恵再発見等
	流域の文化伝承プロジェクト 伝統漁法体験、川の歳時記作成、伝統技能映像保存等
遊びの回廊	リバースポーツプロジェクト 五ヶ瀬川オリンピック、サイクリングロード、鮎のごかせ発信等
	冒険リバープロジェクト 川下り冒険、源流体験、トロッコ探検ロード整備等
	いやしの川づくりプロジェクト ごかせがわ周遊化、いやしの川音、リバーセラピー等
花と緑の回廊	花と緑の川街道プロジェクト 花と緑の風景演出、橋のある風景づくり、ふるさと風景保全等
	清流ルネッサンスプロジェクト ほたるルネッサンス、清流意識啓発、ごかせの水発信等
	流域の森形成プロジェクト 流域の森植樹、森の苗木育成、森を守り新たな仕組み等

出典：五ヶ瀬川ふるさと水回廊構想ホームページより

一方、平成6年（1994年）より、国土交通省や漁協、行政各機関、市民団体や学生の支援を得て「リバーフェスタのべおか」が開催され、川とふれあいながら自然や環境を考えるためのイベントとして、その後も年1回継続的に催されている。

リバーフェスタの目的として、「川で様々な生活体験と川と共生したくらしの創設」をうたっており、川遊びの伝承や水辺の生物調査、カヌー・船・イカダ・Eボートなどの体験、環境問題の啓発活動、稚魚放流などを毎年趣向を替えながら行っている。また、実際川にふれることができるイベントとして親子連れなどに人気が高い。



写真(右)：「五ヶ瀬川ふるさと水回廊構想」ホームページより  
<http://www.pref.miyazaki.jp/kikaku/tiiki/mizu/river-festa/index.htm>

### 「リバーフェスタのべおか」の様子

また、1970年より始まり、世界規模200ヶ国で開催される世界最大の環境イベント「アースデイ」が1998年より延岡市において定期的に開催されており、その中心となる会場として五ヶ瀬川下流の高水敷が利用されることが多い。イベントの内容としては源流となる森林のための植樹やクリーン作戦などを、延岡工事事務所や延岡市、五ヶ瀬川ふるさと水回廊倶楽部などの協力を得て、ボランティアを中心に行われている。



### 「延岡アースデイ」の様子

## 8 - 4 . 水防体制

### ( 1 ) 河川情報の概要

五ヶ瀬川では、流域内に雨量観測所（15ヶ所）、水位観測所（20ヶ所）を設置し（図8-4-1）、テレメータなどにより迅速に情報収集するとともに、図8-4-2に示すようにこれらのデータを用いて水位予測などを行い、流域住民の水防活動に活用している。

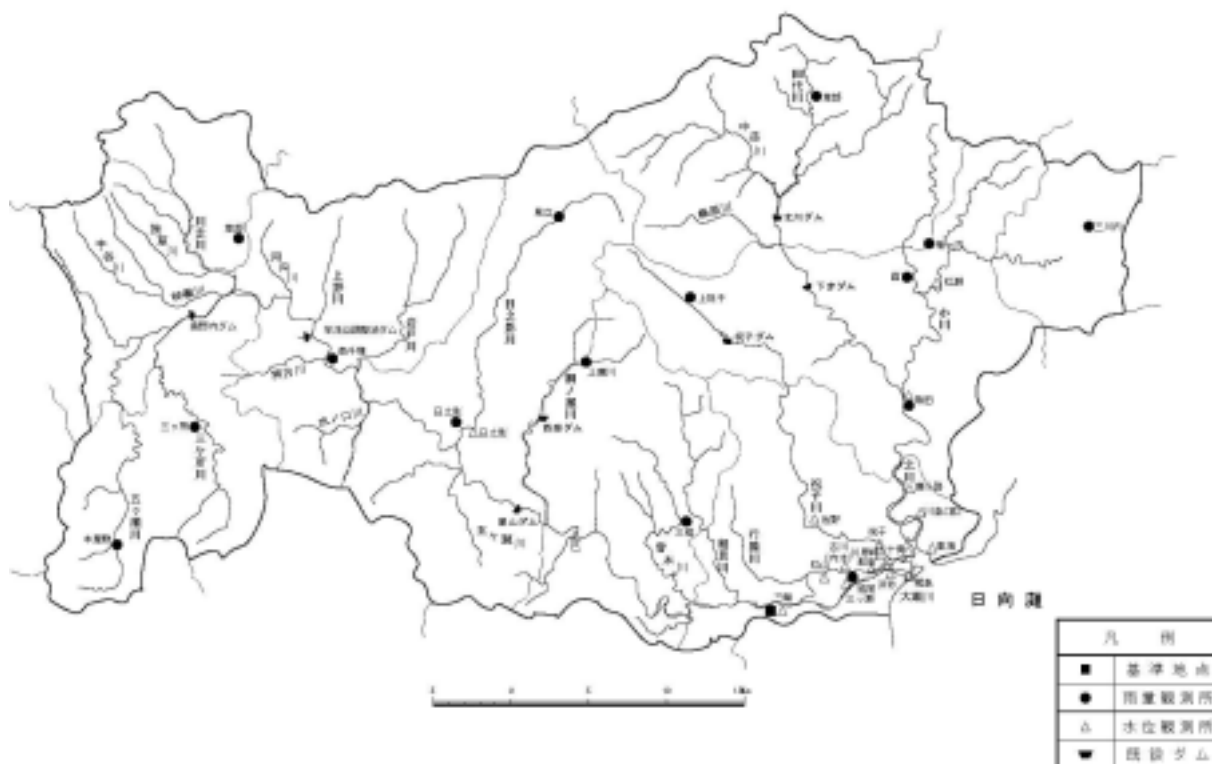


図8-4-1 雨量・水位観測所位置図

## 危機管理システム(防災情報共有システム)の構築

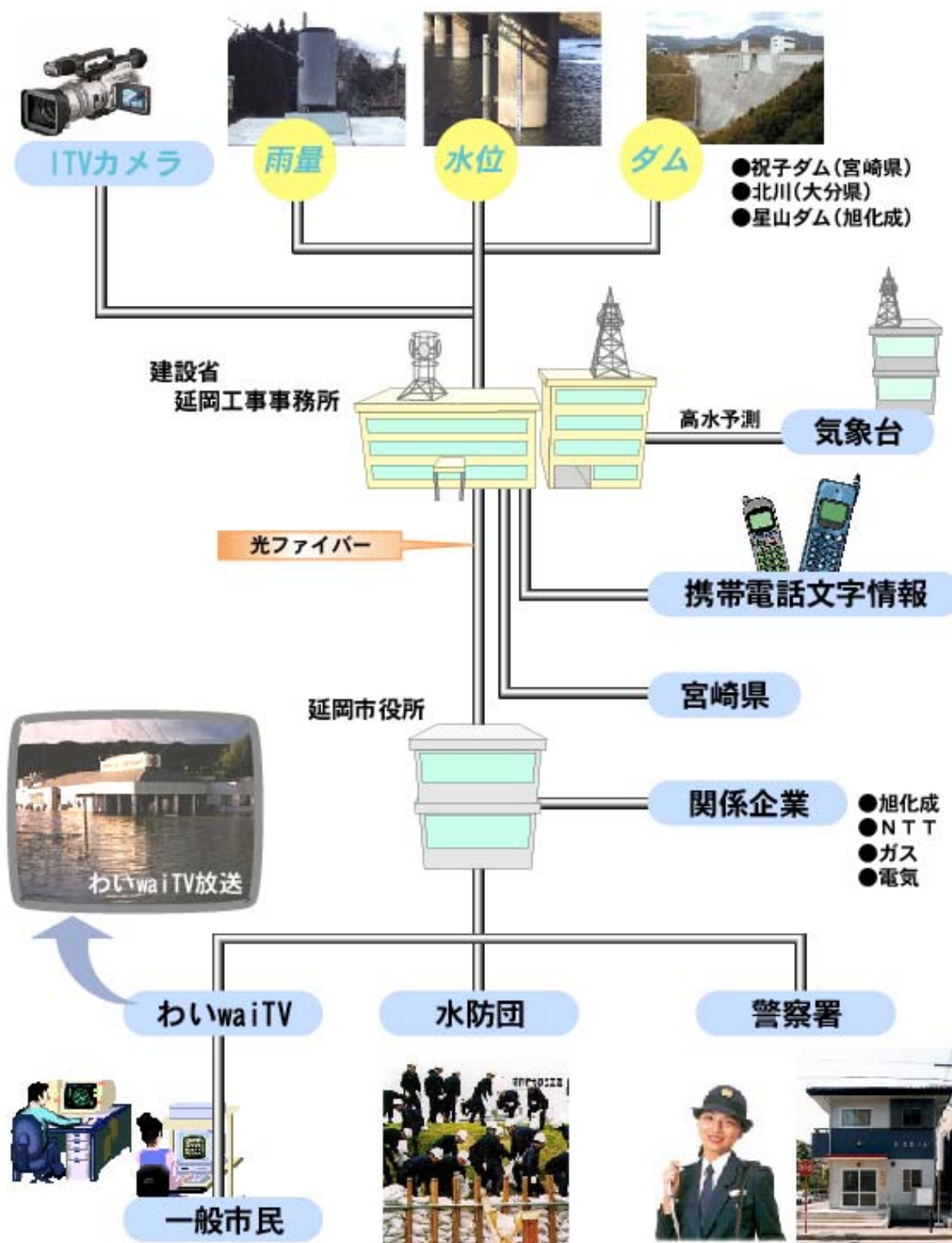


図8-4-2 延岡工事事務所における危機管理システム

( 2 ) 水防警報の概要

五ヶ瀬川では洪水による災害が起こるおそれがある場合に、水位観測所の水位をもとに水防管理団体に対し、河川の巡視や災害の発生防止のための水防活動が迅速、的確に行われるように水防警報を発令している。

( 3 ) 洪水予報河川の指定

五ヶ瀬川では、平成11年2月より水防法第10条及び気象業務法第14条に基づき、洪水予報指定河川となり、気象台と共同で「洪水予報」を発表するようになった。

( 4 ) 洪水危機管理の取り組み

洪水危機管理において、平常時から危機管理に対する意識の形成を図るとともに、洪水発生時の被害を最小限に押さえるため、浸水実績や洪水氾濫危険区域図（図8-4-4）を公表し、水防計画・避難計画の策定支援、土地利用計画との調整を関係機関や地域住民などと連携して推進している。

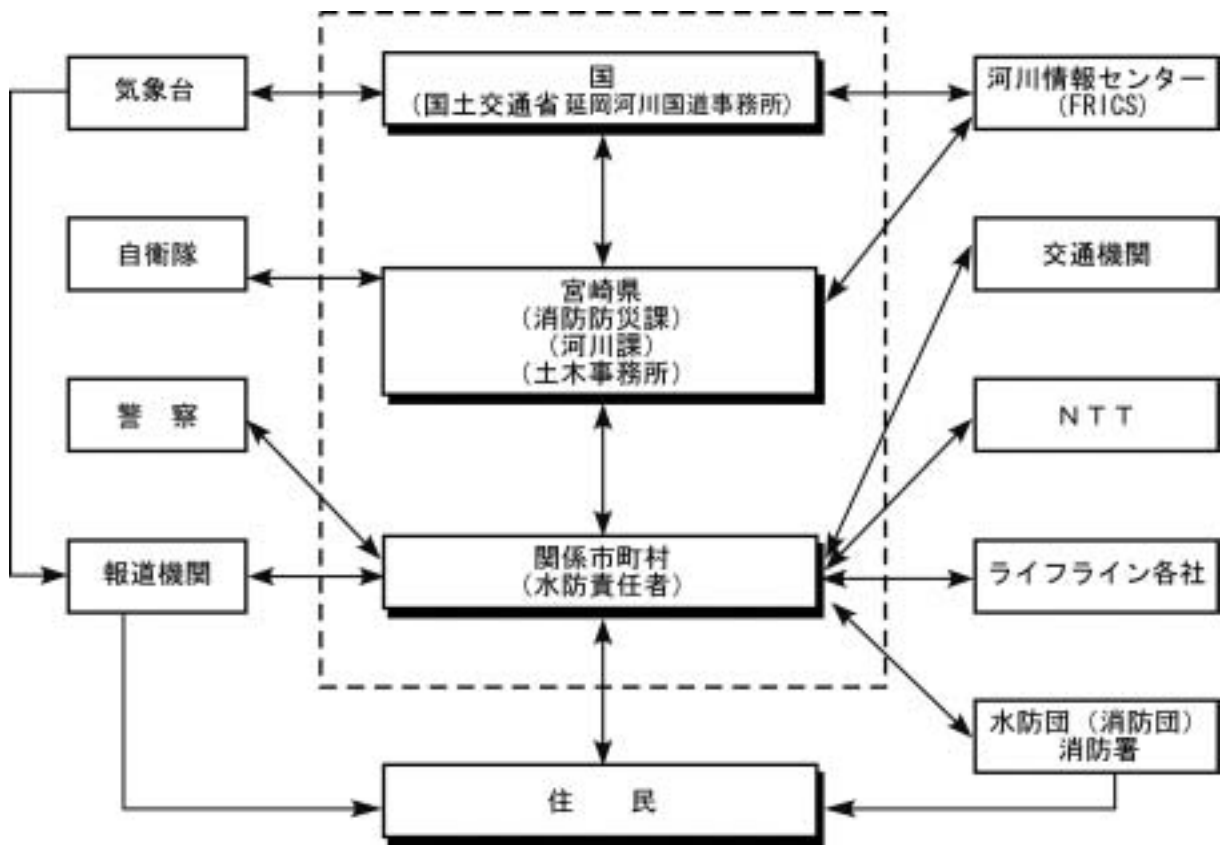


図8-4-3 五ヶ瀬川洪水危機管理における情報ネットワーク図



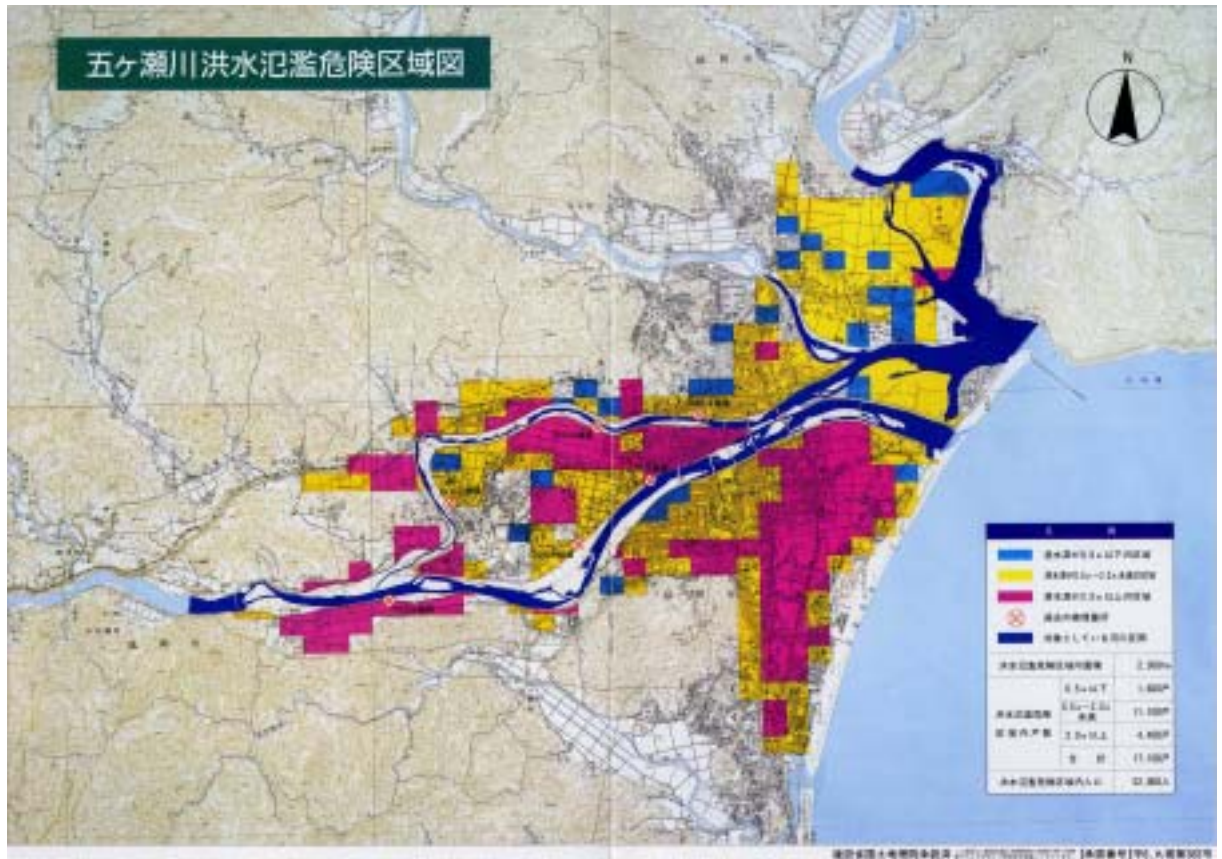


図8-4-4 五ヶ瀬川の洪水氾濫危険区域図